

中学校国語教育 理論研修会 終了報告

テーマ	話し合い活動を考える ～言語活動の充実・アクティブラーニングの視点から		
日時	平成27年 9月 7日 (月)		
会場	石狩教育研修センター		
講師	宗我部 義則 氏 (お茶の水女子大学附属中学校教諭・同大学文教育学部非常勤講師・早稲田大学教育学部非常勤講師)		
参加者	約 26 名		
研修会 の 様子		講師の宗我部先生。研修会テーマよりも幅広い内容でお話しいただき、演題は『『わかった！』『できた！』楽しくて力のつく授業に 言語活動をと おして、思考・判断・表現の力を育てる国語の授業づくり』となりました。	
		もっとたくさんの方に聞いてもらいたいと思えるような講演でした。90分があっという間に過ぎていきました。研修会が終わっても、宗我部先生に聞きたいことがまだまだたくさんあります。	
		現役の中学校の教員である宗我部先生。言わずもがなお話がとても上手です。たくさんの資料を準備してきてくださり、実際の生徒のノートも回覧させていただきました。	
		途中、ところどころにミニ・ワークショップを挟みながら、具体的な言語活動例を紹介してくださいました。「国語科は、実技教科だと考えているんです」という言葉に納得！	